



発行 長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会 【事務局】〒380-8546 長野市南県町657 信濃毎日新聞読者センター内  
電話 (026) 236-3480 ファクス (026) 236-3096 Eメール nie@shinanoji.net

## 第8回長野県NIEセミナー

秋田大・阿部教授が講演

# 「探求型」で育む学力

### 「新聞の重み増してきている」

長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会は11月10日、長野市の信濃毎日新聞本社で「第8回県NIEセミナー」を開きました。秋田大学教育文化学部(秋田市)の阿部昇教授(国語科教育学・授業研究)が、文部科学省の全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)でトップクラスの成績を挙げている秋田県の教育事情などについて講演しました。

阿部教授は小中学校の新学期指導要領で、新聞の位置づけがそれまでの「読めばいい」程度から「なぜこの記事が1面なのか」といった編集内容まで意識して読む「突っ込んだ内容」に引き上げられたと紹介。背景として2003年のPISA A(経済協力開発機構が3年ごとに行う学習到達度調査)で日本の順位が低下したことを挙げました。

その結果、中学では記事や社説を比較、評価する力が求められる

ようになり「新聞の重みが増してきている」と指摘しました。

秋田県が、学力テストで4年連続トップクラスを維持していることについては、「探求型授業」が広く行われていることを第一に挙げました。たとえば、分

数同士のかけ算では、なぜ分母と分母、分子と分子をかけるのか。理由を子どもたちに考えさせ、ことばで説明させている授業を紹介しました。また、中学校とともに家庭学習の習慣が全国に比べ非常

に高いことも要因となりました。参加した教員は「NIEを実践す

るにあたって)ものすごい刺激になった」と話していました。

また、この日は朝日新聞社長野総局長の菊池功さんが「現場から現場へ 新聞記者の仕事」と題して、取材の苦労話や新聞のデジタル化について話しまし

## 新年度NIE指定校を募集

### 一定期間新聞を無料提供

長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会(会長・土井進信州大教育学部教授)は、2013年度のNIE研究指定校を募集しています。対象は県内の学校で、小学校2校、中学校3校、高校1校の計6校です。指定期間は原則2年

間です。指定1年目の学校(新規校)には早ければ5月から、2年目の継続校には4月から、同推進協議会加盟の新聞各紙を一定期間無料で提供します。提供期間は、NIEを実践する教員が校内で2人以下の場合各紙2カ月間、3人以上なら

4カ月間です。指定校には毎年度、公開授業を行うことと、年度末に実践報告書の提出をお願いしています。

NIEは、新聞を授業に取り入れることで、教科書で学んでいることを、今の社会と結びつけて理解できる利点があります。ま

## 第6回長野県NIE研究会★参加者募集

期 日: 2013年 1月26日(土) 午後1時15分~午後5時  
会 場: 信濃毎日新聞長野本社2階講堂(長野市南県町657)

- 内 容:  
◆長野県NIE研究会総会 (午後1時15分~1時30分)  
◆長野県NIE研究会 (午後1時30分~5時00分)

(1)講演&ワークショップ「日本におけるNIEの源流と課題」  
講師: 日本新聞協会NIEコーディネーター 吉成 勝好 先生

(2)研究協議(校種別の分散会)  
課題を明らかにし、NIEの可能性を探る

◆終了後に、懇親会(会場隣の部屋/参加無料)を予定しています。

参加費: 無料

駐車場: なし ※周辺の無料開放駐車場や民間駐車場をお使いください。

申し込み: 1月23日(水)までに同会事務局(県NIE推進協内)へ。

電話(026)236-3480 ファクス(026)236-3096